

募集に関するQ&A

1. 募集に関する質問

Q 1-01	経済産業省（環境共創イニシアチブ（SII））が実施する「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業（ZEH）」と本事業の高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）からの補助と一緒に受けることが出来るのでしょうか。
A 1-01	両方の補助事業に応募することは可能ですが、補助対象が重なっているため、両方の補助金を受けることはできません。そのため、補助金交付申請にあたって、どちらかの補助事業を選択していただくことになります。
Q 1-02	ゼロ・エネルギー住宅の評価に活用する住宅版 BELS 認証の取得とは、どのようなものなのでしょうか。
A 1-02	BELS（建築物の省エネルギー性能表示制度）は、国土交通省のガイドラインに基づく建築物のエネルギー消費性能の表示に関する第三者認証制度です。（評価書に「ZEH」又は「ゼロエネ相当」の記載が必要） 住宅版 BELS 認証の詳細については「一般社団法人 住宅性能評価・表示協会 HP」 http://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html を参照ください。
Q 1-03	今年度は住宅版 BELS 認証を取得しないと応募できないのでしょうか。
A 1-03	応募申請は BELS 認証の取得は必要ありません。交付申請の条件として、BELS 認証を取得する（評価書に「ZEH」又は「ゼロエネ相当」の記載が必要）必要があります。但し、住宅版 BELS において省エネルギー効果を評価できない取り組みがある場合に限り、グループ応募時に必要書類を添え、応募することは可能です。（参照 A - 2 - 03）
Q 1-04	住宅版 BELS 認証を取得する場合、エネルギー消費性能（☆印）に関する規定はあるのでしょうか。
A 1-04	規定はありません。ただし、BELS 評価書に「ZEH」又は「ゼロエネ相当」の記載があることが必須です。
Q 1-05	住宅版 BELS について、自己評価を行うことでゼロ・エネルギー住宅の確認として応募・交付申請することは可能なのでしょうか。
A 1-05	自己評価は認められません。登録評価機関の第三者評価が必要です。
Q 1-06	同一の地域区分において、エネルギー削減率の異なる提案をしても良いのでしょうか。
A 1-06	地域区分ごとに一つの仕様としてご提案ください。なお、複数の地域区分で建設が見込まれる場合は、それぞれの地域区分ごとに一次エネルギー消費量の計算結果を検討しグルー

平成29年度地域型住宅グリーン化事業 高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)

	<p>プ内で統一したものをご提案ください。なお住宅版 BELS 認証を取得するものとして応募する場合、グループ応募時に計算根拠（参考様式、別添様式）の提出は不要です。</p>
<p>Q 1-07</p>	<p>提案が採択された場合、グループで提案した内容（目標 UA 値・エネルギー削減率等）の何を満たさないと交付申請ができないのでしょうか。</p>
<p>A 1-07</p>	<p>基準 UA 値、R0 値 20%以上、R 値 100%以上は必達値となります。応募時の様式5-1で記入いただいた（グループで決めた）目標 UA 値、R0 値、R 値は、目標値ですので必達値ではありません。グループで目指して頂く指標値です。</p>
<p>Q 1-08</p>	<p>太陽光発電設備等について、他の補助金を利用することは可能でしょうか。</p>
<p>A 1-08</p>	<p>太陽光発電設備は、本年度から補助対象外工事なので、他の補助金が利用可能です。</p>
<p>Q 1-09</p>	<p>太陽光発電設備について、施主支給工事とすることは可能でしょうか。また、リースの太陽発電工事は可能でしょうか？</p>
<p>A 1-09</p>	<p>本年度より太陽光発電設備工事は、補助対象外工事となりました。施主支給工事、リース等を利用して太陽光発電を設置することは可能です。ただし、屋根貸し等のリースレンタル等の場合は、一次エネルギー消費量の計算では当該太陽光発電の創エネルギーを除いて計算して下さい。また、太陽光発電の設置場所は対象住宅の屋根とし、且つ、10年以上の使用とします。</p>